

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
<p>法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。</p> <p><知識・理解></p> <p>1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力)</p> <p>5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生)</p> <p>7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断)</p> <p>8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(自然)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(健康)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(健康)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域安全)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(コミュニティ)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	【神奈川県情報サービス産業協会 協力講座】	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	【神奈川県情報サービス産業協会 協力講座】	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	【横浜グリーン購入ネットワーク協力講座】 かながわ学(環境)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	【横浜グリーン購入ネットワーク協力講座】 かながわ学(環境)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
共通科目	教養科目		◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	教養ドイツ語	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	教養フランス語	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	教養中国語	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	ハングル1	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	ハングル2	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	海外語学演習(英語)	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	海外語学演習(中国語)	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	海外語学演習(ハングル)	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	海外語学演習(フランス語)	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	海外語学演習(ドイツ語)	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	川島 健治	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	河村 好彦	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	鈴木みゆき	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	鈴木 恵	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	小島 庸輔	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	鳥澤 円	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	長谷川 新	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	藤田 潤一郎	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	本田 直志	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	松谷 秀祐	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	武藤 達夫	
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○	○	○	○	村田 輝夫	
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)1	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)2	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)3	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)4	◎			○	◎	○		○	○	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門Ⅰ	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門Ⅰ	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門Ⅱ	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門Ⅱ	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUインターンシップⅠ(事前指導)	○			○		○		○	◎	○	○		
全学共通科目	共通科目	KGUインターンシップⅡ(実習)	○			○		○		○	◎	○	○		
共通科目	教養科目	文章理解と自己表現	○			○		○		◎	○	○	○		

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー											
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】 法学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。 <知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
				幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)					
共通科目	外国語科目	英語リーディング1	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング1	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング1	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング1	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング1	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング1	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語リーディング2	○			○	◎	○		○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	TOEICスキルズ2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語1	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語2	○			○	◎	○		○		○	○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語2	○			○	◎	○		○		○	○	

備考

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】 法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校训「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。 <知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
						幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級ドイツ語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級フランス語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	Advanced English1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	Advanced English2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	Advanced English3	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	Advanced English4	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	Advanced English5	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	日本語1	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	日本語2	○			○	◎	○		○		○		○	
共通科目	外国語科目	日本語3	○			○	◎	○		○		○		○	
専門科目	導入科目	法学の基礎	○	◎		○			◎		○	○		○	
専門科目	導入科目	法学の基礎	○	◎		○			◎		○	○		○	
専門科目	導入科目	コース入門		○		○				○	◎	◎		○	
専門科目	導入科目	コース入門		○		○				○	◎	◎		○	

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
専門科目	導入科目	コース入門		○		○					○	◎	◎	○	
専門科目	「法の基礎」群	法哲学	○	◎		◎			○			○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	法思想史	○	◎		◎			○			○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	ヨーロッパの法と社会	○	◎		○	○	◎	○			○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	西洋法制史	○	◎		○	○	◎	○			○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	日本法制史	○	◎		○	○	○				○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	法社会学	○	◎		◎	○	○	○	○		○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	外国法1		◎		◎	○	○		○		○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	外国法2		◎		○	○	◎	○			○	○	○	
専門科目	「法の基礎」群	専門英書講読1		◎		○	○	○				○		○	
専門科目	「法の基礎」群	専門英書講読2		◎		○	○	○				○		○	
専門科目	「法の基礎」群	専門独書講読1		◎		○	○	○				○		○	
専門科目	「法の基礎」群	専門独書講読2		◎		○	○	○				○		○	
専門科目	「法の基礎」群	専門仏書講読1		◎		○	○	○				○		○	
専門科目	「法の基礎」群	専門仏書講読2		◎		○	○	○				○		○	
専門科目	「公共と法」群	憲法1		◎		○	○		◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	憲法1		◎		○	○		◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	憲法2		◎		○	○		◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	憲法2		◎		○	○		◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	行政法総論1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	行政法総論2		◎	○	○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	行政法各論1		◎	○	○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	行政法各論2		◎	○	○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	地方自治法		◎	○	○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	税法1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	税法2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	憲法(人権の保障)		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	憲法(統治の機構)		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「公共と法」群	環境法		◎	○	○			◎	○		○		○	
専門科目	「公共と法」群	社会保障法		◎		◎			○			○		○	
専門科目	「市民と社会」群	民法総則1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法総則1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法総則2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法総則2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法物権法1		◎		○	○		◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法物権法2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法債権総論1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法債権総論2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法債権各論1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法債権各論2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法家族法1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法家族法2		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民法総合		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	消費者法		○		○						○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民事訴訟法1		◎		◎			○			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民事訴訟法2		◎		◎			○			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	倒産法		◎		◎			○			○	○	○	
専門科目	「市民と社会」群	民事執行法		◎		◎			○			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法総論1		◎		○			◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法総論1		◎		○			◎			○	○	○	

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
<p>法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。</p> <p><知識・理解></p> <p>1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力)</p> <p>5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生)</p> <p>7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断)</p> <p>8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法総論2		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法総論2		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法各論1		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法各論2		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑法総合		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑事学		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑事訴訟法1		◎			◎		○			○	○	○	
専門科目	「犯罪と刑罰」群	刑事訴訟法2		◎			◎		○			○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際法		◎				◎				○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際機構論		◎			◎	○	○			○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際関係論		◎			◎	○	○			○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際経済論		◎			◎	○				○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際関係史		◎			◎	○	○			○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際紛争の解決		◎			◎	○	○			○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際経済法		◎			◎	○	○			○	○	○	
専門科目	「国際社会と法」群	国際人権法		◎			◎	○	○			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	会社法1		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	会社法2		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	会社法3		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	商法総則・商行為1		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	商法総則・商行為2		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	有価証券取引法1		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	有価証券取引法2		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	労働法		◎			◎		○			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	保険法		◎			◎		○			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	海商法		◎			◎	○				○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	金融商品取引法		◎					◎			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	経済法		◎			◎		○			○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	知的財産法(工業所有権法)		◎			◎	○				○	○	○	
専門科目	「企業の組織と活動」群	知的財産法(著作権法)		◎			◎	○				○	○	○	
専門科目	「政治・経済と社会」群	政治思想史		○	◎			○		◎		○	○	○	
専門科目	「政治・経済と社会」群	経済学		○	◎				○			○	○	○	
専門科目	「政治・経済と社会」群	経営学		○	◎				○			○	○	○	
専門科目	「政治・経済と社会」群	財政学		○	◎							○	○	○	
専門科目	「政治・経済と社会」群	行政学		○	◎	○	◎			○		○	○	○	
専門科目	「政治・経済と社会」群	経済政策		○	◎			○				○	○	○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目1		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目2		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目3		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目4		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目5		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目6		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目7		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「発展科目」群	発展科目8		◎			◎			○		○		○	
専門科目	「社会・公民科目」群	地理学		○	◎							○		○	
専門科目	「社会・公民科目」群	地誌学		○	◎							○		○	
専門科目	「社会・公民科目」群	日本史1		○	◎							○		○	
専門科目	「社会・公民科目」群	日本史2		○	◎							○		○	
専門科目	「社会・公民科目」群	外国史1		○	◎			○				○		○	
専門科目	「社会・公民科目」群	外国史2		○	◎			○				○		○	

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】 法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校训「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。 <知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
専門科目	「社会・公民科目」群	哲学概論1	○	◎		○				○	○	○			
専門科目	「社会・公民科目」群	哲学概論2	○	◎		○				○	○	○			
専門科目	「社会・公民科目」群	倫理学概論1	○	◎		○				○	○	○			
専門科目	「社会・公民科目」群	倫理学概論2	○	◎		○		○		○	○	○			
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	川島 健治	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	河村 好彦	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	小島 庸輔	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	鈴木 恵	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	高瀬 幹雄	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	鳥澤 円	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	長谷川 新	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	藤田 潤一郎	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	本田 耕一	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	本田 直志	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	松谷 秀祐	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	松原 哲	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	三原 園子	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	宮本 弘典	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	武藤 達夫	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	村上 裕	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	村田 輝夫	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	吉田 仁美	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	川島 健治	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	河村 好彦	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	小島 庸輔	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	鈴木 恵	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	高瀬 幹雄	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	鳥澤 円	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	長谷川 新	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	藤田 潤一郎	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	本田 耕一	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	本田 直志	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	松谷 秀祐	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	松原 哲	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	三原 園子	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	宮本 弘典	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	武藤 達夫	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	村上 裕	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	村田 輝夫	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	吉田 仁美	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	川島 健治	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	河村 好彦	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	小島 庸輔	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	鈴木 恵	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	高瀬 幹雄	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	鳥澤 円	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	長谷川 新	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	藤田 潤一郎	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	本田 直志	
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	松谷 秀祐	

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
<p>法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。</p> <p><知識・理解></p> <p>1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力)</p> <p>5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生)</p> <p>7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断)</p> <p>8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	三原 園子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	宮本 弘典
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	武藤 達夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村上 裕
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村田 輝夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	山田 有人
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	吉田 仁美
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	川島 健治
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	河村 好彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鈴木 恵
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	高瀬 幹雄
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鳥澤 円
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	長谷川 新
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	藤田 潤一郎
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 直志
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松谷 秀祐
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松原 哲
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	三原 園子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	宮本 弘典
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	武藤 達夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村上 裕
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村田 輝夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	山田 有人
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	吉田 仁美
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	川島 健治
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	河村 好彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鈴木 恵
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	高瀬 幹雄
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鳥澤 円
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	長谷川 新
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	藤田 潤一郎
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 直志
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松谷 秀祐
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松原 哲
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	三原 園子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	宮本 弘典
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	武藤 達夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村上 裕
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村田 輝夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	山田 有人
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	吉田 仁美
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	川島 健治
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	河村 好彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鈴木 恵
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	高瀬 幹雄
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鳥澤 円
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	長谷川 新
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	藤田 潤一郎
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 耕一
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 直志

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
<p>法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。</p> <p><知識・理解></p> <p>1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養)</p> <p>2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解)</p> <p>3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解)</p> <p><技能></p> <p>4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力)</p> <p>5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力)</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生)</p> <p>7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断)</p> <p>8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲)</p> <p>10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性)</p> <p>11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働)</p> <p>12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)</p>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松谷 秀祐
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松原 哲
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	三原 園子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	宮本 弘典
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	武藤 達夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村上 裕
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村田 輝夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	山田 有人
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	吉田 仁美
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	川島 健治
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	河村 好彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鈴木 恵
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	高瀬 幹雄
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鳥澤 円
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	長谷川 新
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	藤田 潤一郎
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 耕一

関東学院大学カリキュラムマップ(法学部法学科)			ディプロマ・ポリシー										備考		
【法学部法学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
法学部は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性		チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)					○(一部当てはまる)							
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 直志
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松谷 秀祐
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松原 哲
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	三原 園子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	宮本 弘典
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	武藤 達夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村上 裕
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村田 輝夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	山田 有人
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	吉田 仁美
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	川島 健治
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	河村 好彦
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鈴木 恵
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	高瀬 幹雄
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	鳥澤 円
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	長谷川 新
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	藤田 潤一郎
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 耕一
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	本田 直志
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松谷 秀祐
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	松原 哲
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	三原 園子
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	宮本 弘典
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	武藤 達夫
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村上 裕
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	村田 輝夫
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	山田 有人
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	吉田 仁美

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー										備考		
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性		チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)					○(一部当てはまる)							
共通科目	教養科目	哲学	◎			○	○	○	○	○	○	○	○		
共通科目	教養科目	倫理学	◎			○	○	○	○	○	○	○	○		
共通科目	教養科目	心理学(人と社会)	◎			○	○	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	心理学(認知と情動)	◎			○	○	○	○	○	○	○	○		
共通科目	教養科目	世界史(課題と方法)	◎			○	○	○			○	○	○	2022年度休講	
共通科目	教養科目	世界史(テーマ研究)	◎			○	○	○	○		○	○	○	2022年度休講	
共通科目	教養科目	日本史(課題と方法)	◎			○		○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	日本史(テーマ研究)	◎		○	○		○			○	○	○		
共通科目	教養科目	美術史(課題と方法)	◎			○	○	○			○	○	○		
共通科目	教養科目	美術史(テーマ研究)	◎			○	○	○			○	○	○		
共通科目	教養科目	キリスト教学	◎			○	○	○	○		○	○	○	◎	
共通科目	教養科目	キリスト教学	◎			○	○	○	○		○	○	○	◎	
共通科目	教養科目	キリスト教学	◎			○	○	○	○		○	○	○	◎	
共通科目	教養科目	キリスト教史(バプテスト史)	◎			○	○	○	○		○	○	○	◎	
共通科目	教養科目	キリスト教史(バプテスト史)	◎			○	○	○	○		○	○	○	◎	
共通科目	教養科目	生命倫理	◎			○	○	○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	比較宗教学	◎			○	○	○	○	○	○	○	○		
共通科目	教養科目	日本文学(近代文学史)	◎			○		○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	日本文学(現代文学史)	◎			○		○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	外国文学	◎			○	○	○			○	○	○		
共通科目	教養科目	文化人類学(民族誌)	◎		○	○	○	○		○	○	○	○	2022年度休講	
共通科目	教養科目	文化人類学(比較と理論)	◎		○	○	○	○		○	○	○	○	2022年度休講	
共通科目	教養科目	社会言語学	◎			○	○	○		○	○	○	○		
共通科目	教養科目	社会学入門(現代社会の諸問題)	◎			○	○	○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	社会学入門(理論)	◎			○	○	○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	ジェンダー論	◎			○	○	○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	社会思想史(人間本性編)	◎			○	○	○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	社会思想史(市民社会編)	◎			○	○	○	○		○	○	○		
共通科目	教養科目	政治学入門	◎			○			○		○	○	○		
共通科目	教養科目	経済学入門	◎			○				○	○	○	○		
共通科目	教養科目	簿記原理	◎			○					○		○		
共通科目	教養科目	会计学	◎			○					○		○		
共通科目	教養科目	日本事情(文化・歴史)	◎			○		○			○	○	○		
共通科目	教養科目	日本事情(社会)	◎			○		○			○	○	○		
共通科目	教養科目	情報処理(基礎)	◎			○					○	○	○		
共通科目	教養科目	情報処理(基礎)	◎			○					○	○	○		
共通科目	教養科目	情報処理(基礎)	◎			○					○	○	○		
共通科目	教養科目	情報処理(基礎)	◎			○					○	○	○		
共通科目	教養科目	情報処理(応用)	◎			○				◎	○	○	○		
共通科目	教養科目	情報科学	◎			○				◎	○	○	○		
共通科目	教養科目	生命科学(基礎・普遍性)	◎			○			○		○	○	○		
共通科目	教養科目	生命科学(生物の多様性)	◎			○			○		○	○	○		
共通科目	教養科目	環境科学(概論)	◎		○	○			○		○	○	○	2022年度休講	
共通科目	教養科目	環境科学(課題と評価)	◎		○	○			○		○	○	○	2022年度休講	
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(行政)	○	○	◎	○		○			○	○	○		

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(経済)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(政治)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(スポーツ)	○		◎	○		○		○		○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(自然)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(健康)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(健康)	○		◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(地域安全)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUかながわ学(コミュニティ)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	【神奈川県情報サービス産業協会 協力講座】 かながわ学(IT産業)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	【神奈川県情報サービス産業協会 協力講座】 かながわ学(IT産業)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	【横浜グリーン購入ネットワーク協力講座】 かながわ学(環境)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	【横浜グリーン購入ネットワーク協力講座】 かながわ学(環境)	○	○	◎	○		○				○	○	○	○
共通科目	教養科目	実用英語	◎			○	◎	○		○		○		○	○
共通科目	教養科目	教養ドイツ語	◎			○	◎	○		○		○		○	○
共通科目	教養科目	教養フランス語	◎			○	◎	○		○		○		○	○
共通科目	教養科目	教養中国語	◎			○	◎	○		○		○		○	○
共通科目	教養科目	ハンゲル1	◎			○	◎	○		○		○		○	○
共通科目	教養科目	ハンゲル2	◎			○	◎	○		○		○		○	○
共通科目	教養科目	海外語学演習(英語)	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	海外語学演習(中国語)	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	海外語学演習(ハンゲル)	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	海外語学演習(フランス語)	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	海外語学演習(ドイツ語)	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	大学入門ゼミナール	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)1	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)2	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)3	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
共通科目	教養科目	地域研究演習(教養)4	◎			○	◎	○		○		○	○	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門	○			○		○		○		○	◎	○	○
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン入門	○			○		○		○		○	◎	○	○

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー												備考
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
科目区分	分野	科目名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。 <知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働能力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働能力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
			◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	○			○		○		○	○	◎	○	○	2022年度閉講
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	○			○		○		○	○	◎	○	○	2022年度閉講
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUキャリアデザイン応用Ⅰ	◎			○		○		○	○	○	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUインターンシップⅠ(事前指導)	○			○		○		○	○	◎	○	○	
全学共通科目	共通科目	KGUインターンシップⅡ(実習)	○			○		○		○	○	◎	○	○	
共通科目	教養科目	文章理解と自己表現	○			○				◎	○	○	○	○	
共通科目	教養科目	文章理解と自己表現	○			○				◎	○	○	○	○	
共通科目	教養科目	数的処理1	◎			○					○		○	○	
共通科目	教養科目	数的処理2	◎			○					○		○	○	
共通科目	教養科目	法学部キャリア形成1	○			○					○	◎	○	○	
共通科目	教養科目	法学部キャリア形成2	○			○					○	◎	○	○	
共通科目	教養科目	ボランティア活動1	○			○					○	○	○	◎	
共通科目	教養科目	ボランティア活動2	○			○					○	○	○	◎	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅠ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅠ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅠ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅠ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅡ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅡ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅡ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅢ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅣ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅤ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	保健体育科目	健康スポーツⅥ	◎			○			○	○	○	○	◎	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	英語コミュニケーション2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー										備考		
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性		チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)					○(一部当てはまる)							
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	初級中国語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	Advanced English1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	Advanced English2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	Advanced English3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	Advanced English4	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	Advanced English5	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	日本語1	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	日本語2	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
共通科目	外国語科目	日本語3	○			○	◎	○		○	○	○	○	○	
専門科目	学部基幹科目群	法学の基礎	○	◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	法学の基礎	○	◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	憲法1		◎		○	○		◎		○	○		○	
専門科目	学部基幹科目群	憲法1		◎		○	○		◎		○	○		○	
専門科目	学部基幹科目群	憲法2		◎		○	○		◎		○	○		○	
専門科目	学部基幹科目群	憲法2		◎		○	○		◎		○	○		○	
専門科目	学部基幹科目群	民法総則1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	民法総則1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	民法総則2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	民法総則2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	刑法総論1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	刑法総論1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	刑法総論2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	学部基幹科目群	刑法総論2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生概論		◎	◎	○		○	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生概論		◎	◎	○		○	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生概論		◎	◎	○		○	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生概論		◎	◎	○		○	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生概論		◎	◎	○		○	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生概論		◎	◎	○		○	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	行政法総論1		◎		○			◎		○	○		○	
専門科目	地域創生基礎科目群	行政法総論2		◎		○			◎		○	○		○	

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー										備考		
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性		チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)					○(一部当てはまる)							
専門科目	地域創生基礎科目群	地方自治法		◎		○		○	◎		○	○		○	
専門科目	地域創生基礎科目群	行政学		◎		◎		○	○		○	○		○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地方財政論		◎		○			○		○			○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域政策論		◎		◎		○	○		○		○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	共生社会論		◎		○		◎	○		○	○	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域社会論		◎		○		○	○		○			○	
専門科目	地域創生基礎科目群	社会保障論		◎		○			○		○			○	
専門科目	地域創生基礎科目群	家族関係と家族法		◎		○			○		○		○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	ボランティア論		◎	○	○		○		○	○	◎	○	○	
専門科目	地域創生基礎科目群	地域創生とICT		◎	○	○		◎		○	○	○	○	○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域協働論		◎	○	○		○	○	○	○	○		○	
専門科目	地域デザイン科目群	自治体総合計画論		◎	○	○		○	○	○	○	○		○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域の健康福祉		◎	○	○		○	○	○	○			○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域のまちづくり		◎	○	○		○	○	○	○	○		○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域環境政策論		◎	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域の教育・文化		◎	○	○		◎	○	○	○			○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域の産業・観光振興		◎	○	○		○	○	◎	○	○		○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域の農林水産業		◎	○	○		○	○	○	○	○		○	
専門科目	地域デザイン科目群	ソーシャルビジネス論		◎	○	○			○	○	○	○		○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域リーダー育成演習1		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域リーダー育成演習1		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域リーダー育成演習2		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域デザイン科目群	地域リーダー育成演習2		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域安全科目群	防災・復興論		◎	○	○			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域安全科目群	震災に学ぶ		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域安全科目群	セーフコミュニティ論		◎	○	○			○	○	○	○		○	
専門科目	地域安全科目群	警察の理論と実践		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域安全科目群	消防の理論と実践		◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域安全科目群	権利擁護と成年後見制度		◎		○			○	○	○	○	○	○	
専門科目	地域安全科目群	海上安全の理論と実践		◎	○	◎			○	○	○	○		○	
専門科目	地域安全科目群	防災・復興演習1		◎	○	◎			○	○	○	◎	○	○	
専門科目	地域安全科目群	防災・復興演習1		◎	○	◎			○	○	○	◎	○	○	
専門科目	地域安全科目群	防災・復興演習2		◎	○	◎			○	○	○	◎	○	○	
専門科目	地域安全科目群	防災・復興演習2		◎	○	◎			○	○	○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(神奈川)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(神奈川)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(横浜)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(川崎)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(川崎)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(相模原)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(相模原)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(横須賀)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(横須賀)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(鎌倉)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(鎌倉)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー											備考	
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)					○(一部当てはまる)							
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(逗子)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(逗子)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(三浦)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(三浦)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(葉山)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(葉山)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(茅ヶ崎)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(茅ヶ崎)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(小田原)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(小田原)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(小田原)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(岩手)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(沖縄)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	
専門科目	地域創生特論科目群	地域創生特論(厚木)		○	◎	◎			○		○	◎	○	○	2022年度休講
専門科目	法律科目群	憲法(人権の保障)		◎		○			◎		○	○		○	
専門科目	法律科目群	憲法(統治の機構)		◎		○			◎		○	○		○	
専門科目	法律科目群	行政法各論1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	行政法各論2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	民法物権法1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	民法債権各論1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	民法債権各論2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	民法家族法1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	民法家族法2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	民事訴訟法1		◎		◎			○		○			○	
専門科目	法律科目群	民事訴訟法2		◎		◎			○		○			○	
専門科目	法律科目群	刑法各論1		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	刑法各論2		◎		○			◎		○			○	
専門科目	法律科目群	刑事訴訟法1		◎		◎			○		○			○	
専門科目	法律科目群	刑事訴訟法2		◎		◎			○		○			○	
専門科目	法律科目群	環境法		◎		○			◎	○	○			○	
専門科目	法律科目群	社会保障法		◎		◎			○		○			○	
専門科目	法律科目群	労働法		◎		◎			○		○			○	
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール1		◎		◎			○	◎	○		○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	相川 忠夫

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー										備考		
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
科目区分	分野	科目名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。 <知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働	建学の精神の実践、奉仕動機	
			◎(当てはまる)					○(一部当てはまる)							
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	プレゼミナール2		◎		◎			○	◎	○		○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	ゼミナール1		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	ゼミナール2		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	徳永 江利子

学位授与方針と各科目の関連(法学部地域創生学科)			ディプロマ・ポリシー											備考	
【法学部地域創生学科ディプロマ・ポリシー】			知識・理解			技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度				
地域創生学科は、キリスト教に基づく建学の精神と校訓「人になれ 奉仕せよ」のもと、次に掲げる能力を備えるべく、履修規程に定める所定の単位を修得し、所定の年限在学した学生に学位を授与します。			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12
<知識・理解> 1. 自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。(幅広い教養) 2. 法学と地域創生に関する基本的な専門知識及び技術を修得している。(専門分野に関する知識・理解) 3. 本学が立地する「神奈川」の歴史・文化・風土等の特性を理解している。(地域に関する知識・理解) <技能> 4. 社会で生起する問題について、地域創生の視点から法的に検討することができる。(問題発見・思考力) 5. グローバル化が進む現代社会において協働できるコミュニケーション力を有している。(グローバルな協働力) <思考・判断・表現> 6. 他者の社会的・文化的背景を理解できる。(多文化での共生) 7. 倫理観と公平・公正の精神をもって、事象を法的に考察することができる。(倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断) 8. 他者の意見に耳を傾けるとともに、自らの意見を適切な表現手段を用いて発信することができる。(傾聴と発信) <関心・意欲・態度> 9. 生涯にわたり、進んで知識・教養・技能を高めようとする意欲を有している。(生涯学び続ける意欲) 10. 社会・地域・組織の一員としての役割を果たそうとする主体性を持っている。(社会参加への主体性) 11. 法的な知識と視点のもとに、様々な背景をもった他者を尊重して協働できる。(チームワーク、他者との協働) 12. 問題に対して誠実に向き合おうとする実践的態度を身につけている。(建学の精神の実践、奉仕動機)			幅広い教養	専門分野に関する知識・理解	地域に関する知識・理解	問題発見・思考力	グローバルな協働力	多文化での共生	倫理観、法的思考に基づく公平・公正な判断	傾聴と発信	生涯学び続ける意欲	社会参加への主体性	チームワーク、他者との協働		建学の精神の実践、奉仕動機
科目区分	分野	科目名	◎(当てはまる)						○(一部当てはまる)						
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	ゼミナール3		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	ゼミナール4		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	志村 武
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	ゼミナール5		◎		◎	○		◎	◎	○	○	○	○	牧瀬 稔
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	相川 忠夫
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	浅野 俊哉
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	出石 稔
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	今村 哲也
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	大原 利夫
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	籠谷 和弘
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	木村 乃
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	志村 武
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	津軽石昭彦
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	徳永 江利子
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	原口 佳誠
専門科目	ゼミナール	卒業論文(論文指導)		◎		◎			○	○	○			○	牧瀬 稔